

## 新社長就任 挨拶（要旨）

トヨタ自動車東日本株式会社（本社；宮城県黒川郡大衡村中央平1番地 取締役社長；石川 洋之）は、4月3日（月）午前11時00分から本社・宮城大衡工場敷地内「結ギャラリー」において新社長就任の挨拶を行いました。つきましては、要旨をご案内申し上げます。

### 記

#### <新社長石川 挨拶>

入社式および記者懇談会にお越しいただき、ありがとうございます。  
2019年以来、4年ぶりに一堂に会しての入社式を開催することができました。  
新入社員も緊張した面持ちではありましたが、嬉しかったものと思います。

当社は、東日本大震災の翌年に、クルマづくりを通じて「東北を元気に」という想いで設立され、2022年7月に会社設立から10年を迎えました。初代社長の白根、前社長の宮内は、人が育つ・育てられる会社を目指し、何よりも「人を大切にする」という経営をしてまいりましたので、私もそれを継承してまいります。

私は32年前に入社し20年以上、生産・工場に関わる仕事をしてきました。  
そこで「人」について多くのことを学びました。ものづくりに関わる仕事の話はもちろんのこと、人に対する優しさ、温かさ、気構え、心配りなどを教わり、それらは今も私の身体に染みついています。

先ほどの入社式は、新社長としての初仕事でした。新入社員と一緒に新たなスタートを切ることができ、あらためて身が引き締まる思いでした。従業員と同じフィールドに立ち、一緒に走り回り、フォローやカバーリングといった、つなぎ役を自ら担っていかこうと考えています。

地域の皆様、行政、販売店、仕入先の皆様に支えられての10年間でしたので、この先の10年、もっと東北を元気にできるように、頑張っまいります。

以上